

2025年7月1日

各位

Chordia Therapeutics 株式会社

<https://www.chorditherapeutics.com>

### インターフェックス Week 東京のセミナーに登壇

Chordia Therapeutics 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役：三宅洋）は、2025年7月9日（水）から7月11日（金）に東京ビッグサイトで開催される国際展示会「第27回インターフェックスジャパン」のセミナーにおいて、当社 Chief Scientific Officer 森下が登壇いたします。プログラム、講演内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



開催日時	2025年7月9日（水）～7月11日（金）10：00～17：00
会場	東京ビッグサイト 〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1
セミナー （7月11日（金） 10：00～11：00）	インターフェックス Week 特別講演⑦ 『製薬企業発スタートアップの挑戦：カーブアウトから上場までの軌跡』 Chordia Therapeutics 株式会社 Chief Scientific Officer 森下大輔
主催	RX Japan 株式会社
運営事務局	インターフェックスジャパン 事務局 TEL：048-233-9478（9:00～18:00、土・日・祝 休み） E-mail：ipj-vis.jp@rxglobal.com
事前登録制	<a href="#">インターフェックス Week 東京/申込み</a>

### インターフェックスジャパンについて

インターフェックスジャパンは、国内外から医薬品・化粧品向け製造・包装技術が一堂に出展する日本最大の国際展示会です。製造・包装、プラントエンジニアリング、CMO・CDMO、測定・検査、滅菌・クリーン化、物流・流通など、医薬品・化粧品製造プロセスを支えるあらゆる製品・サービスが出展し、3日間のビジネスマッチングが行われます。

### Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市を本社として活動しています。私たちのリードパイプラインである CLK 阻害薬 rogocekib (CTX-712) は、米国での第 1/2 相試験を進行中です。rogocekib は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインの rogocekib、MALT1 阻害薬 CTX-177 に加え、CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。

詳細は、当社ウェブサイト (<https://www.chorditherapeutics.com/>) をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

Chordia Therapeutics 株式会社

IR 担当 吉良

[ir@chorditherapeutics.com](mailto:ir@chorditherapeutics.com)